

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 08-175770

(43)Date of publication of application : 09.07.1996

(51)Int.Cl.

B66B 1/50
B66B 11/02

(21)Application number : 06-326599

(71)Applicant : OTIS ELEVATOR CO

(22)Date of filing : 28.12.1994

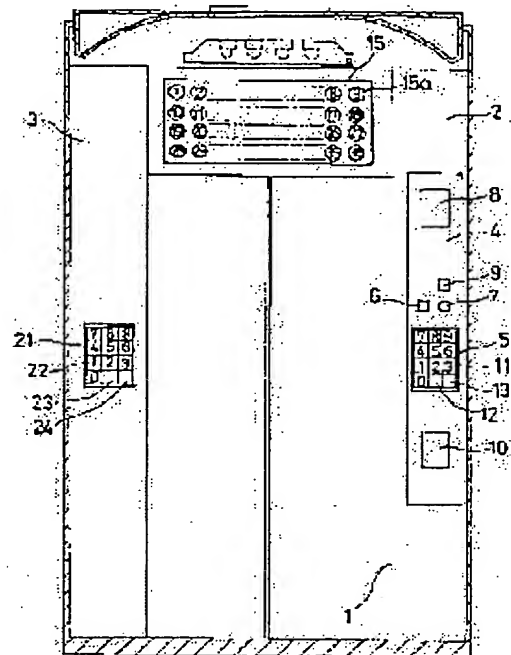
(72)Inventor : ISHII HIROSHI
SETSU TOSHIICHI

(54) ELEVATOR CAR

(57)Abstract:

PURPOSE: To facilitate pushing a car call button even in a full condition, and speedily indicate a car call by providing plural car button panels having car call buttons comprising ten keys, registration buttons, and cancelling buttons in a cage.

CONSTITUTION: As a passenger on a car pushes a car call button 11 comprising ten keys in a car button board 5 on a car operation panel 4, a push down signal is outputted to a microcomputer, and the car call button 11 is lighted only for a few seconds by a lighting signal from the microcomputer. Next, as a registration button 12 is pushed, a car call is registered in a registration part of the microcomputer, the registration button 12 is lighted only for a few seconds, and a drive signal is outputted from the microcomputer to a winding machine. For cancelling the registered car call, a cancelling button 13 is pushed. A car button board 21 having a car call buttons 22 comprising ten keys, a registration button 23, and a cancelling button 24 similarly to that assembled in the car operation panel 4 is provided on a side wall 3 on the left side.



LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

This Page Blank (uspto)

(19) 日本国特許庁(JP)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開平 8-175770

(43) 公開日 平成8年(1996)7月9日

(51) Int. Cl.⁶

識別記号

庁内整理番号

F I

技術表示箇所

B 6 6 B 1/50

A

11/02

N

P

審査請求 未請求 請求項の数 1

O L

(全 4 頁)

(21) 出願番号 特願平6-326599

(22) 出願日 平成6年(1994)12月28日

(71) 出願人 591020353

オーチス エレベータ カンパニー

OTIS ELEVATOR COMPAN
NYアメリカ合衆国, コネチカット, ファーミ
ントン, ファーム スプリングス 10

(72) 発明者 石井 浩

大阪市中央区城見2-1-6 日本オーチス

・エレベータ株式会社 近畿支店内

(72) 発明者 瀬津 敏一

大阪市中央区城見2-1-6 日本オーチス

・エレベータ株式会社 近畿支店内

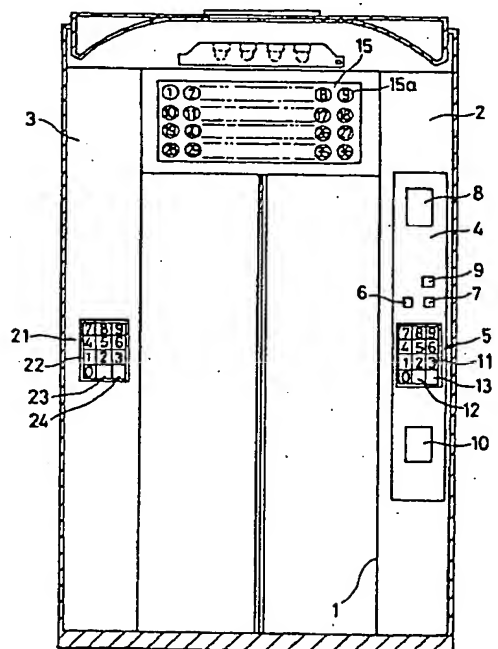
(74) 代理人 弁理士 志賀 富士弥 (外1名)

(54) 【発明の名称】 エレベーターのかご

(57) 【要約】

【構成】 テンキーからなり行先階を指示するための行先階ボタン11、行先階を登録するための登録ボタン12および前記行先階を取り消すための取消ボタン13を有するカーボタンパネル5と、登録された行先階を表示するためのインジケータ5と、前記行先階ボタン11からの信号を入力してかつ前記登録ボタン12からの信号を入力すると前記行先階を登録し、この登録された行先階を表示するための信号を前記インジケータ15に出力するマイコン14とを備え、前記カーボタンパネル5をかご室内に複数個設けた。

【効果】 かご内が満員状態のときに、乗客がかご内のどの場所においても行先階指示ボタンを容易に押すことができる。また、カーボタンパネル5はテンキーからなるので、テンキーを押すことにより迅速に行先階を指示することができる。



1…出入口 11…行先階ボタン 14…マイコン
2,3…袖壁 12…登録ボタン 15…インジケータ
4…かご操作盤 13…取消ボタン 21…カーボタンパネル
5…カーボタンパネル

【特許請求の範囲】

【請求項 1】 テンキーからなり行先階を指示するための行先階ボタン、行先階を登録するための登録ボタンおよび前記行先階を取り消すための取消ボタンを有するカーボタンパネルと、登録された行先階を表示するためのインジケータと、前記行先階ボタンからの信号を入力してかつ前記登録ボタンからの信号を入力すると前記行先階を登録し、この登録された行先階を表示するための信号を前記インジケータに出力するマイコンとを備え、前記カーボタンパネルをかご室内に複数個設けたことを特徴とするエレベーターのかご。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【産業上の利用分野】本発明は、かご操作盤にテンキーを設け、このテンキーを押すことによってかごの行先階を指示するようにしたエレベーターのかごに関する。

【0002】

【従来の技術】最近では、ビルは高層化の傾向をたどり、これに設けられるエレベーターも高層ビル仕様となっている。ここで、前記仕様のかごに設けられるかご操作盤には、高層ビルにおける多くの行先階を指示するために、各階に対応した多くの行先階ボタンを有するカーボタンパネルが組み込まれたものとなっている。このように、かご操作盤において数多くの行先階ボタンが組み込まれたカーボタンパネルは必然的に大きくなる。このため、かご室内に設けられるカーボタンパネルはスペースの点からどうしても 1 個のみとなっている。

【0003】

【発明が解決しようとする課題】しかしながら、高層ビルにおいて出勤時や昼食時等にあつては、このビルに設けられたエレベーターのかごの内は満員状態となり、カーボタンパネルから離れた場所にいる人は、前にいる人のために行先階ボタンが押しづらいという問題点があった。

【0004】また、かごに乗った乗客が行先階ボタンを押そうとしても、高層ビルに対応して多くの行先階ボタンがあるために、この中から自分の行先階を指示する行先階ボタンを探そうとしてもすぐには見つからず、迅速に行先階を指示することができないという問題点もあった。

【0005】本発明は、かごの中が満員状態であっても、行先階ボタンを容易に押すことができ、また迅速に行先階を指示できるようにしたエレベーターのかごを提供することを目的とする。

【0006】

【課題を解決するための手段】このような目的を達成するために、本発明にあつては、テンキーからなり行先階を指示するための行先階ボタン、行先階を登録するための登録ボタンおよび前記行先階を取り消すための取消ボタンを有するカーボタンパネルと、登録された行先階を

表示するためのインジケータと、前記行先階ボタンからの信号を入力してかつ前記登録ボタンからの信号を入力すると前記行先階を登録し、この登録された行先階を表示するための信号を前記インジケータに出力するマイコンとを備え、前記カーボタンパネルをかご室内に複数個設けた構成としている。

【0007】

【作用】出勤時や昼食時等にあつてはエレベーターを利用する乗客は多く、かごの中は満員状態となる。そうすると、かご操作盤から離れた場所にする人は、かご操作盤の行先階ボタンを押しずらくなるが、近くに別のカーボタンパネルがあるので、容易にこの行先階ボタンを押すのは容易にできる。

【0008】

【実施例】以下、本発明を図面に基ついて説明する。図 1 および図 2 は本発明に係るエレベーターのかごの一実施例を示す図である。

【0009】同図において、符号 1 はエレベーターのかごに設けられた出入口であり、この出入口 1 の両側には袖壁 2、3 が位置している。右側の袖壁 2 には、かご操作盤 4 が設けられ、このかご操作盤 4 には行先階を指示するためのカーボタンパネル 5、ドアを開・閉状態に保持するための開・閉ボタン 6、7、インターホン 8 およびインターホンボタン 9 が組み込まれている。また、スライドカバー 10 の内には運行管理や保守点検に必要なスイッチ等が組み込まれている。

【0010】カーボタンパネル 5 はテンキーボードとなっており、「0～9」までの数字が記載された行先階ボタン 11 を有しており、さらに登録ボタン 12、取消ボタン 13 を有している。これらのボタン 11、12、13 は乳白色のアクリル樹脂からなり、ボタン 11、12、13 を押すとこの中にある LED ランプが点灯するようになっている。

【0011】行先階ボタン 11 を押すとこの操作信号が機械室に設けられたマイコン 14 へ出力され、次に登録ボタン 12 を押すとこのマイコン 14 の登録部に先行階が登録される。行先階ボタン 11 を 2 回押したときには、押した順序に従って行先階が登録される。例えば、「2」のボタンを押し、次に「5」のボタンを押すと、25 階という行先階が登録される。なお、登録した行先階を取り消すときには、取消ボタン 13 を押す。

【0012】出入口 1 の上方にはインジケータ 15 が配設されており、インジケータ 15 は登録階と同じ数だけの表示部 15a を有し、各表示部 15a 内には LED ランプが位置している。例えば、行先階が 36 階であるとする、表示部 15a も 36 個あり、それぞれには「1～36」の数字が記載されている。マイコン 14 から登録された行先階が信号としてインジケータ 15 に出力されると、登録階に相当する表示部 15a が点灯する。

3

【0013】一方、左側の袖壁3には、かご操作盤4に組み込まれたものと同じカーボタンボード21が設けられており、このカーボタンボード21も同様に先行階指示ボタン22、登録ボタン23、取消ボタン24を有している。カーボタンボード21はテンキーボードからなっているのでコンパクトであり、左側の袖壁3に設けてもあまり場所を取らない。

【0014】ここで、このエレベーターが高層ビルに設けられていても、カーボタンパネル5の先行階を指示するボタン11はテンキーボードとなっているので、従来

10

のように数多くのボタンの中から自分の先行階を指示するボタンを探す必要はなく、テンキー11を押すことにより迅速に行先階を指示することができる。

【0015】かごに乗った乗客がかご操作盤4の前に立って、このカーボタンボード5の先行階ボタン11を押すと、この押下信号がマイコン14へ出力され、マイコン14からの点灯信号によって前記先行階ボタン11は数秒間だけ点灯する。次に、登録ボタン12を押すと、前記先行階がマイコン14の登録部に登録され、この登録ボタン23は同様に数秒間だけ点灯する。次に、マイ

20

コン14からインジケータ15に信号が出力され、登録階に相当する表示部15aが点灯する。次に、マイコン14から駆動手段としての巻上機16へ駆動信号が出力されて、かごは着床階から発車する。

【0016】ここで、出勤時や昼食時等にあつてはエレベーターを利用する乗客は多く、かごの中は満員状態となる。そうすると、かご操作盤8から離れた場所にいる人は、かご操作盤8の先行階ボタン11を押しづらくなるが、近くにカーボタンパネル21があるので、先行階

4

ボタン22を押すのは容易にできる。

【0017】なお、前記実施例にあつては、左右側の袖壁3、2にカーボタンパネル21、5を設けたが、これに限らず、かごのリヤパネルにも設けることができる。この場合は、前記リヤパネル付近の乗客はより一層容易に行先階指示ボタンを押すことができる。

【0018】

【発明の効果】以上説明したように、本発明によれば、カーボタンパネルをかご室内に複数個設けたので、かご内が満員状態のときに、乗客がかご内のどこの場所においても先行階指示ボタンを容易に押すことができる。また、カーボタンパネルはテンキーからなるので、テンキーを押すことにより迅速に行先階を指示することができる。

【図面の簡単な説明】

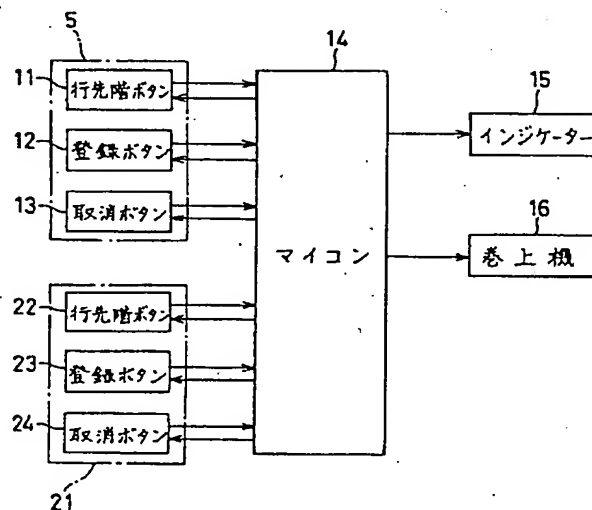
【図1】本発明に係るエレベーターのかごの一実施例を示す正面図。

【図2】このエレベーターのかごのブロック図。

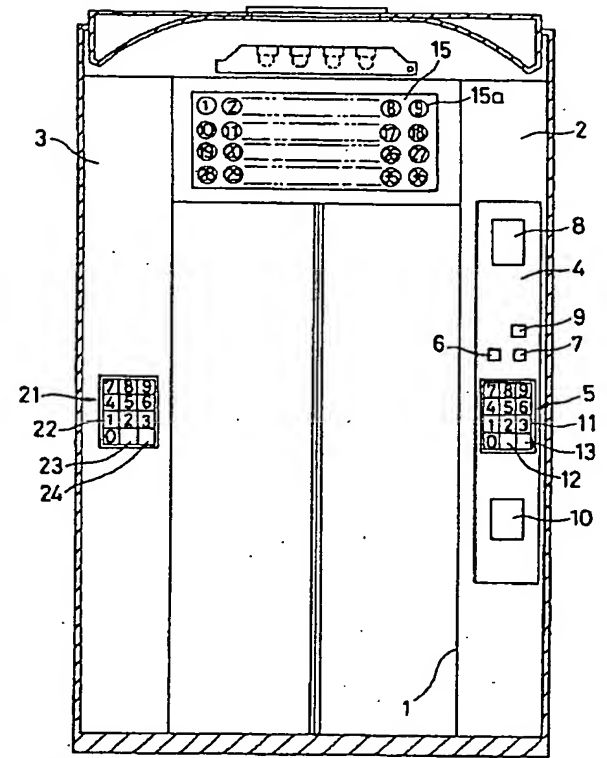
【符号の説明】

- 1…出入口
- 2, 3…袖壁
- 4…かご操作盤
- 5…カーボタンパネル
- 11…先行階ボタン
- 12…登録ボタン
- 13…取消ボタン
- 14…マイコン
- 15…インジケータ
- 21…カーボタンパネル

【図2】



【図 1】



- | | | |
|------------|-----------|-------------|
| 1…出入口 | 11…行先階ボタン | 14…マイコン |
| 2,3…袖壁 | 12…登録ボタン | 15…インジケータ |
| 4…かご操作盤 | 13…取消ボタン | 21…カーボタンパネル |
| 5…カーボタンパネル | | |